

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 3 (改)

(平成17年2月分)

号 機	2号機		定 期 検 査	第 7 回定期検査	
件 名	起動領域モニタケーブル接続不良について				
月 日	平成 17 年 2 月 7 日 (月)		発 生	発 見	確 認
場 所	原子炉建屋	設 備	起動領域モニタ	設備区分	それ以外の系統
設備概要	起動領域モニタは、原子炉の未臨界状態から出力領域における中性子束レベル等を監視し、異常な出力の上昇があった際に警報ならびに制御棒引抜阻止および原子炉自動停止信号を発生させるもので、原子炉内に 8 箇所設置されております。				
所 見	・ 起動領域モニタの検出器の校正を行ったところ、A および D の 2 箇所のモニタについて、校正範囲を逸脱する指示が確認されました。原因の調査を行ったところ、検出器からの信号を増幅させる前置増幅器からのケーブルを基板に接続するコネクタ部に接続不良が確認されました。(2 月 4 日) (3 月 8 日お知らせ済み) ・ 起動領域モニタ A および D を含む全 8 箇所のケーブルおよびコネクタの取替を実施しました。また、取替後に前置増幅器から起動領域モニタユニットまでの入出力特性試験を実施し、起動領域モニタ全数の健全性を確認しました。 (3 月 1 8 日)				
	原子炉压力容器 原子炉格納容器 中央制御室 起動領域モニタユニット コネクタ部 ケーブル 基板 前置増幅器 起動領域モニタ検出器				